

沖縄の課題は日本の課題 知事選挙・辺野古・日米地位協定を語る

講師：ジャーナリスト 屋良 朝博氏

辺野古米軍基地建設の賛否を問う県民条例を求める署名は必要数を大きく上回りました。また、翁長知事は埋め立て承認撤回を表明しました。さらに、全国知事会は日米地位協定の改定を求める要望書を全会一致で決定しました。知事会での決定は初めてのことです。沖縄県民の闘いは、県内・国内世論を動かし不条理の地位協定を改定させるうねりへと結びつきました。

しかし、これらの活動や自立した沖縄経済確立にむけ先頭に立ち、闘って来られた翁長雄志知事が8月8日急逝されました。道半ばだけにご本人の気持ちは無念であると思います。

この秋、沖縄県内では多くの自治体議員・首長選挙が行われます。翁長知事急逝に伴う知事選挙も9月末です。あらためて、翁長県政の評価と今後の進路について県民の判断が下されることとなります。

私たちは、沖縄の課題は日本全体の課題であるとの認識に立ち、激動の東アジア情勢を把握し、大きく連帯する行動へ繋げていくことが重要と思います。

今回、国内外で精力的に活動されている屋良朝博氏を講師にお迎えしました。民主主義の危機だからこそ、益々主権者が頑張らなければならないと考えます。多くの方々のご参加をお待ちしています。



講師：屋良朝博氏 紹介

62年、沖縄県北谷生まれ。フィリピン国立大学卒業後、沖縄タイムス社入社。論説委員、社会部長等歴任、この間ハワイ大学客員研究員として在籍。現在、沖縄国際大学非常勤講師、フリーランスライター。著書に「砂上の同盟」「誤解だらけの沖縄・米軍基地」「沖縄の基地の間違ったうわさ(共著)」など。

日時 2018年9月21日(金) 開場6時 開演6時30分～8時

会場 ワークピア横浜 (横浜市中区山下町24-1 電話 045-664-5252)

会費 一般2,000円(会員1,000円) 学生無料

主催：一般社団法人勁草塾 代表理事 齋藤 勁

後援：神奈川新聞社、東京新聞横浜支局、沖縄タイムス社、琉球新報社、タウンニュース社(順不同)

*参加お申し込みは9月14日(金)迄、下記宛FAXにて。先着120名様で締め切らせていただきます。

一般社団法人 勁草塾横浜事務局 FAX 045-715-0770 勁草塾 URL <http://www.keisoujuku.jp/>

勁草塾講演会(2018年9月21日)

出席(名) ・ 欠席

お名前

連絡先